

地域計画

策定年月日	令和6年10月29日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	土佐清水市 (392090)
地域名 (地域内農業集落名)	旧下ノ加江町2 (立石・布・東谷・大川内・大八)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	32 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	32 ha
② 田の面積	18 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	14 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	22.14 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

【地域の現状】 農家数:14戸、中心経営体:6戸、耕地面積:約32ha、主要品目:水稲、ナバナ、シシトウ、らっきょう、ショウガなど
【地域の課題】 ・高齢化が進み、後継者がいない ・有害鳥獣による農作物への被害が大きい ・耕作放棄地が増えている ・農地が小さい

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当該地域は一定数の農家はいるものの、高齢化や担い手不足の課題を抱えており、荒廃農地が増加傾向にある。そのため、担い手対策、耕作放棄地の対策のため地域出身のUターンやIターンの移住者など新たな担い手を増やす必要がある。 現在、若手農家を中心にネギ、ナバナ等を栽培しており、今後作付面積の増加等高収益作物への転換を検討。その他にも補助制度を活用して、農業用施設の維持管理、耕作放棄地の減少や有害鳥獣対策として防護柵の設置を行う。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本とし、農地バンクへの貸付けを検討しつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	30	%	将来の目標とする集積率 30 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する農地面積及び団地数 立石地区・・・8団地 合計 9.86ha			
認定農業者等を中心に団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・地区の農地に関しては、中心経営体に集約を行う。 ・農地の貸し借りについては、農地中間管理権等、書類での契約を行う。
(2)農地中間管理機構の活用方法
特になし
(3)基盤整備事業への取組
地域内での営農、中心経営体への集積・集約を行いやすくなるように、基盤整備の検討を行う。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地区外からの農業者・新規就農者(移住者含む)の受け入れを行う。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
特になし

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策:補助金・交付金等を活用し、金網・電柵等の設置を行う。

②有機・減農薬・減肥料:耕作放棄地の防止のため、耕作してくれるのなら有機農業でも可。

⑦保全・管理等:補助金・交付金等を活用し、地域の農道・水路の保守を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	A	ナバナ・ラッキョウ	5.7 ha	0 ha	ナバナ・ラッキョウ	5.7 ha	0 ha		
利用者	B	露地野菜	0.1 ha	0 ha	露地野菜	0.1 ha	0 ha		
利用者	C	水稻	1.1 ha	0 ha	水稻	1.1 ha	0 ha		
認農	D	ネギ・葉タバコ	0.6 ha	0 ha	ネギ・葉タバコ	0.6 ha	0 ha		
利用者	E	露地野菜	0.6 ha	0 ha	露地野菜	0.6 ha	0 ha		
利用者	F	花卉	0.07 ha	0 ha	花卉	0.07 ha	0 ha		
利用者	G	水稻・露地野菜	0.2 ha	0 ha	水稻・露地野菜	0.2 ha	0 ha		
利用者	H	水稻	0.09 ha	0 ha	水稻	0.09 ha	0 ha		
利用者	I	水稻	1.1 ha	0 ha	水稻	1.1 ha	0 ha		
利用者	J	露地野菜	0.3 ha	0 ha	露地野菜	0.3 ha	0 ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	10経営体		9.86 ha	0 ha		9.86 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

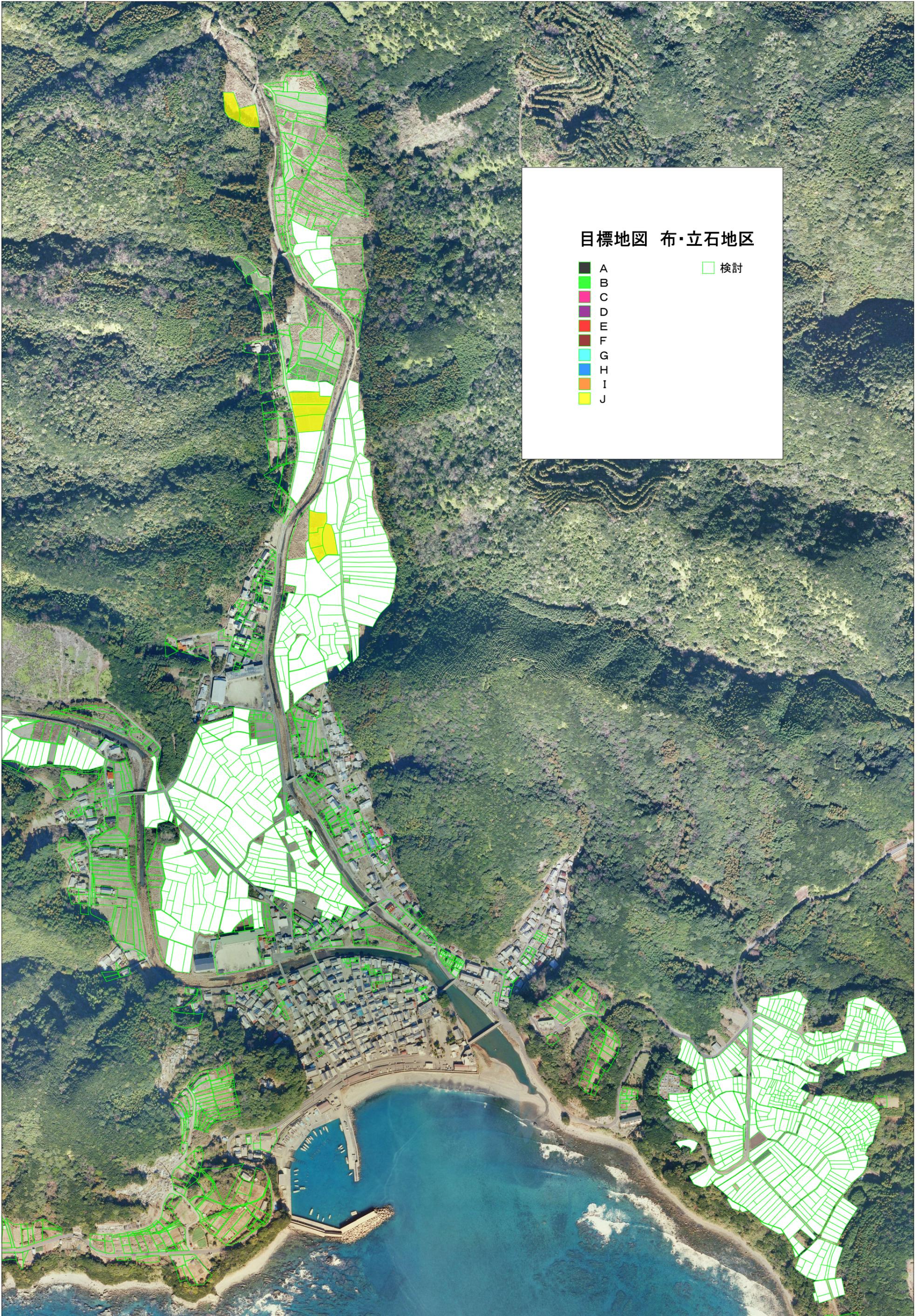
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。



目標地図 布・立石地区

- A
- B
- C
- D
- E
- F
- G
- H
- I
- J

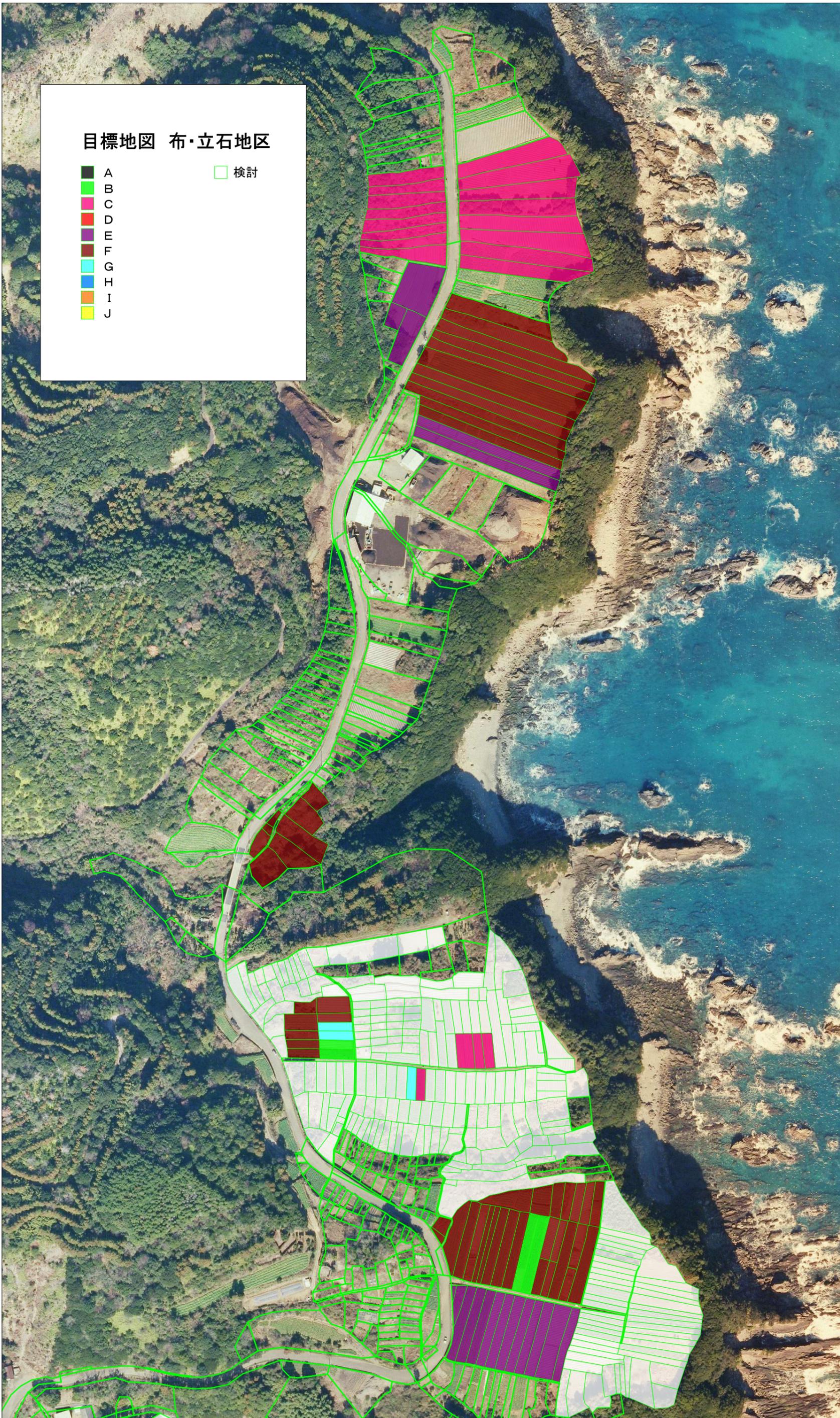
検討

※本事業で整備した筆界については、オルソ写真と公図(複製版)を基に任意に作成したものであり、この図面で土地の権利等を確認できるものではありません。

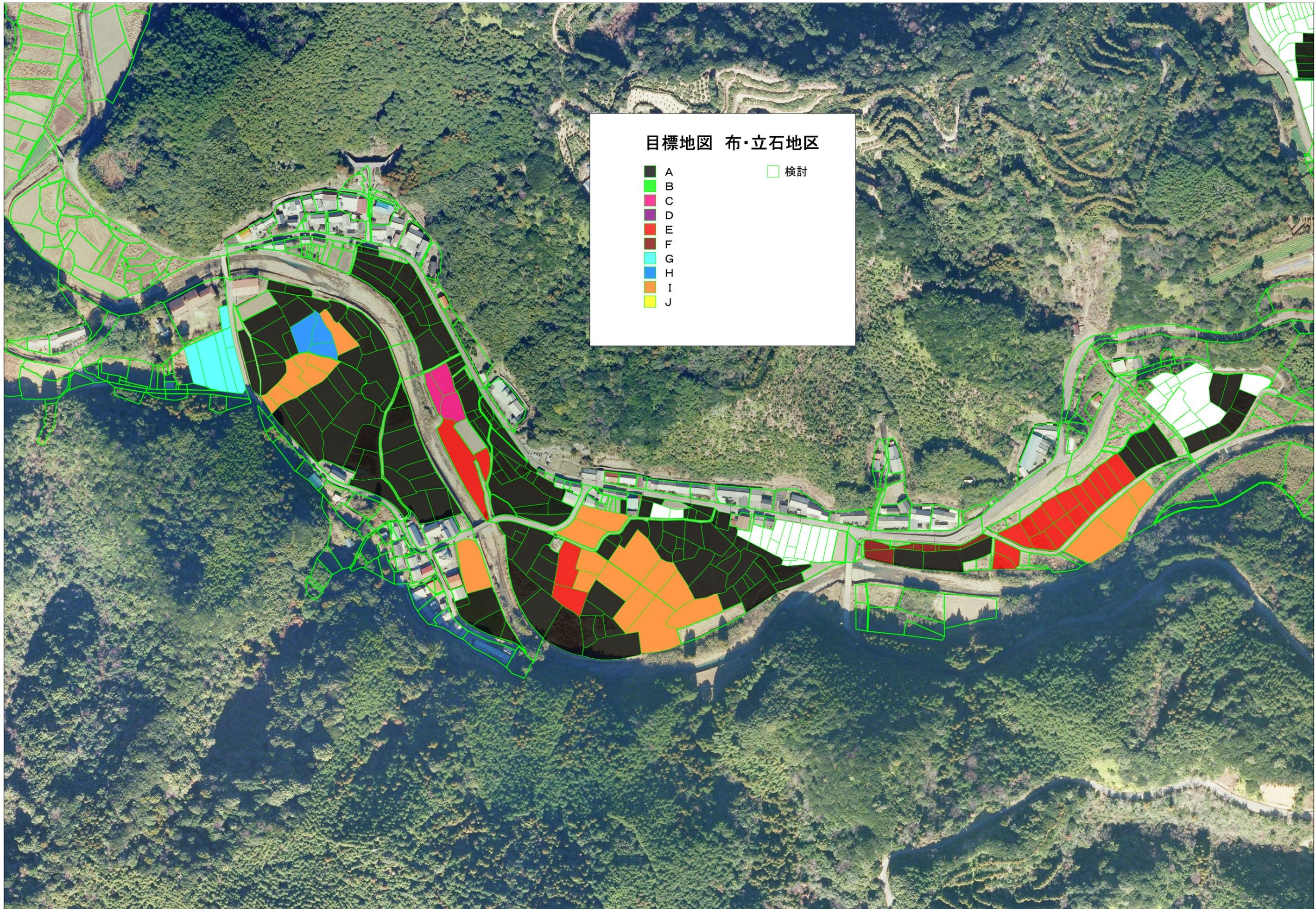
目標地図 布・立石地区

- A
- B
- C
- D
- E
- F
- G
- H
- I
- J

検討



※本事業で整備した筆界については、オルソ写真と公図(複製版)を基に任意に作成したものであり、この図面で土地の権利等を確認できるものではありません。



目標地図 布・立石地区

- A
- B
- C
- D
- E
- F
- G
- H
- I
- J
- 検討

※本事業で整備した筆界については、オルソ写真と公図(複製版)を基に任意に作成したものであり、この図面で土地の権利等を確認できるものではありません。